

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 福島県立須賀川高等学校 】

1 実践テーマ	①・②・Ⅲ・④・Ⅴ（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	本校3年 スポーツⅡ選択生徒15名及び体育科教員
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (スポーツⅡ) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	オリンピック・パラリンピック開催の意義を知りスポーツの価値について考える。
5 取組内容	別紙資料による
6 主な成果	・オリンピックによって世界の平和維持するなど、スポーツをすることによって世界が変わると思った。 ・オリンピックに政治的な問題で参加しなかったりと国と国との問題があったということもわかった。

	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピックでは多額のお金が動くことを知った。オリンピックの歴史を学んだ。 ・パラリンピックのシンボルマークの意味を知った。
7実践において工夫した点(事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染対策の観点から事業の実施方法 ・教材選びで、多くの画像を取り入れること。
8主な課題等	生徒には、新しい情報を提画像を多く取り入れたい。パラリンピックについても時間を確保し丁寧な説明が必要
9来年度以降の実施予定	<p>コロナ感染が収束しない場合も想定すると、蜜を回避するため、一斉に全校生対象に事業の展開は困難であることから、スポーツⅡの単元にオリ・パラ教育を導入し、継続して授業を展開したいと考えている。</p> <p>実施時期については、学校公開日などに実施し、保護者にも参加いただきたいと考えている。</p>